

協議事項 資料

【目次】

○市立病院の経営再建に向けたロードマップ【進捗管理表】	1
○江別市立病院経営再建計画の策定について	3

市立病院の経営再建に向けたロードマップ～主要な取組項目～【進捗管理表】

江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会 (○はR元年度に着手済みの項目)	R1 年度実績	R2 年度目標	現状	今後の取組	R3 年度目標	R4 年度目標	R5 年度目標
(1) 市立病院が担うべき医療の重点化							
◆目標患者数(1日平均)							
○入院患者数	173.1	196人	R2.4～6月 (計画) 一般145.8人 精神28.9人 計174.7人 一般171.0人 精神25.0人 計196.0人		200人	200人	200人
○外来患者数	560.3	605人	R2.4～6月 (計画) 一般388.5人 精神81.5人 計470.0人 一般514.0人 精神91.0人 計605.0人		625人	650人	650人
◆目標診療単価(患者1人当たり)							
○入院単価(円)	43,047	44,740	R2.4～6月 一般46,058円 精神21,562円 計42,006円 (計画) 一般47,773円 精神24,000円 計44,740円		45,381	46,046	46,953
○外来単価(円)	12,487	13,016	R2.4～6月 一般13,523円 精神7,824円 計12,535円 (計画) 一般14,028円 精神7,300円 計13,016円		13,362	13,588	13,703
①医療機能の方向性							
○《入院》札幌医療圏の病院と連携し、回復期の患者を受入れ	-	実施	回復期の患者受入を継続(10人程度)	同左	⇒	⇒	⇒
・《外来》「開放型病床」の導入(地域全体の医療の質の向上)	-	準備	「開放型病床」の導入に向けての枠組みの検討	同左	⇒	導入	⇒
○《外来》医療資源を地域で共有・活用する取組(看護師等の派遣など)	-	連携強化	看護師等の派遣に関する枠組みの検討	江別医師会ほか関係機関との調整	⇒	⇒	⇒
○《在宅医療》訪問看護ステーションの体制強化	-	体制強化	訪問看護ステーションの体制強化(7人→8人)	令和3年度以降の配置計画の検討	⇒	⇒	⇒
②5疾病の方向性							
・《がん》「北海道がん診療連携指定病院」の指定	-	検討	在宅、回復期における治療や緩和ケアの取組の検討	「緩和ケアチーム」の設置に向けた検討	⇒	(申請)	⇒
③5事業の方向性							
○《救急医療》輪番制構築に向けた関係機関との連携強化	-	連携強化	輪番制構築に向けた課題の整理	関係機関との協議調整	⇒	輪番制構築	⇒
④診療科の方向性							
○精神科の縮小(関係機関との連携、大学医局との調整)	59床	病床縮小	稼働病床を縮小(59床→37床)、もの忘れ外来の開設	認知症治療に関する連携強化に向けた取組の検討	⇒	⇒	⇒
○皮膚科の縮小又は廃止(市内医療機関との連携、大学医局と調整)	週3日診療	縮小	皮膚科の外来診療日数を縮小(週3日→週2日)	同左	⇒	⇒	⇒
⑤病床規模の方向性							
○一般病床の縮小(稼働病床の縮小)	237床	224床	稼働病床を縮小(237床→224床)	同左	検討	⇒	⇒
○病床運営の弾力化(R元年度：出産件数増に対応し、西3病棟を拡張)	38→47床	実施	西3病棟の拡張を継続して実施(休止病棟の有効活用)	同左	⇒	⇒	⇒
○精神科の段階的縮小・廃止	59床	37床	稼働病床を縮小(59床→37床)	同左	検討	⇒	⇒
(2) 診療体制の確立							
①診療体制の明確化							
○職員定数の適正化(医療技術職及び看護職)	291人	288人	職員定数の削減(291人→288人)	令和3年度以降の配置計画の検討	278人	268人	258人
・臨床研修医の採用(募集活動は継続的に実施)	2人	0人	臨床研修医の募集活動の実施	同左	2人	4人	4人

江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会 (○はR元年度に着手済みの項目)	R1 年度実績	R2 年度目標	現状	今後の取組	R3 年度目標	R4 年度目標	R5 年度目標
②市立病院が担うべき医療の重点化を踏まえた内科 診療体制の構築							
○総合内科医の招聘	4人	4人	医師招聘に向けた取組の実施(8月1日現在3人体制) (R2.4月△1人:他院派遣の常勤医師の退職)	同左	5人	6人	6人
○消化器内科医の招聘	1人	2人	医師招聘に向けた取組の実施(8月1日現在2人体制) (R2.4月+1人)	同左	3人	3人	3人
○循環器内科医の招聘	1人	1人	医師招聘に向けた取組の実施(8月1日現在1人体制)	同左	1人	2人	3人
③医師招聘に向けた体制の強化							
○医師招聘を担う専任部門の設置	-	設置	顧問及び経営推進監の設置	同左	⇒	⇒	⇒
○専門医招聘に向けた複数の大学医局への派遣要請 の実施	実施	実施	派遣要請の実施	同左	⇒	⇒	⇒
○民間医療機関への派遣要請や人材派遣会社の活用	-	実施	民間医療機関への派遣要請や人材派遣会社の活用等の継続	同左	⇒	⇒	⇒
④「医師の働き方改革」への対応							
○医師事務作業補助者の体制充実	10人	12人	体制強化(10人⇒12人) 医師事務作業補助者の対応業務拡大	令和3年度以降の配置計画の検討	⇒	⇒	⇒
⑤看護体制の抜本的見直し							
○2交代制の全面実施	一部	実施	実施に向けた調整	10月実施予定(体制が整い次第開始)	⇒	⇒	⇒
○夜勤体制の最適化(2人夜勤の実施など)	-	実施	実施に向けた調整	10月実施予定(体制が整い次第開始)	⇒	⇒	⇒
○意欲・能力の高い人材の確保・育成(看護協会・ 看護学校との連携)	-	連携強化	看護学校への働きかけの強化	同左	⇒	⇒	⇒
(3)経営体制の構築							
①ガバナンス強化							
○院長を中心とするガバナンス強化(明確な目標設 定と進捗管理)	-	進捗管理	診療実績の分析による各診療科等への働きかけ	同左	⇒	⇒	⇒
○事務局参与(非常勤職員)の配置(他の医療機関 での事務長経験者)	1名	継続配置	配置済み(令和元年10月)	同左	⇒	⇒	⇒
○事務職員のプロロー化の推進(R2年度:1人 増、以後段階的に実施)	5人	6人	病院事務職(経験者)の採用試験を実施	病院事務職(経験者)の採用 令和3年度以降の配置計画の検討	⇒	⇒	⇒
・看護職員や診療技術職の経営部門への配置	-	検討	看護職員等の経営部門の配置に向けた課題整理	同左	⇒	⇒	⇒
②ボトムアップの組織文化の醸成							
○現場レベルでの改善活動・提案の実施	一部	実施	各種プロジェクトの立上げ等(看護部経営改革大作戦ほか)	各種プロジェクトによる経営改善の推進	⇒	⇒	⇒
③収益増加策と費用削減策							
○コーディング精度の向上	-	改善実施	レポート精度分析結果を踏まえた改善の実施	同左	⇒	⇒	⇒
○委託料の削減(R元年度を基準とし、R2~R3 で実施)	-	△10.7%	委託料の削減に向けた交渉の実施	交渉結果に基づく変更契約の締結 令和3年度以降の削減に向けた交渉	△18.0%	⇒	⇒
○材料費の増加抑制(材料費率の適正管理)	19.2%	19.2%	ジェネリック医薬品への切替の継続 診療材料の価格交渉、低額同等品への切替の継続	同左	⇒	⇒	⇒
(4)一般会計による公費負担の適正化							
○過去に生じた資金不足に対する支援(集中改革期 間中の返済猶予)	-	返済猶予			⇒	⇒	償還開始
◎収支改善額(千円)【上段:前年度比、下段:累計】 (R元年度:純増益 △1,081,208千円)		555,007 555,007			286,360 841,367	167,423 1,008,790	121,193 1,129,983

江別市立病院経営再建計画の策定について

1 目的

江別市と近隣市町村を含む地域において、必要とされる医療を持続的に提供できる体制を確保しつつ、市立病院の経営再建を着実に推進するため、「江別市立病院経営再建計画」（以下「経営再建計画」という。）を策定する。

2 策定方針

「江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会」の答申及び「市立病院の経営再建に向けたロードマップ～主要な取組項目～」を踏まえ、「北海道地域医療構想」との整合性を図りつつ、策定する。

なお、策定にあたっては、新型コロナウイルス感染症等への対応について配慮するほか、現行の「新公立病院改革ガイドライン」（総務省）の対象期間が令和2年度までとなっていることから、改定の動向を注視する。

3 内容等

(1) 主な内容

- ① 北海道地域医療構想を踏まえた役割の明確化
- ② 経営の効率化
- ③ 地方公営企業法全部適用への移行
- ④ 公立病院の再編・ネットワーク化

(2) 計画期間

令和3年度～令和5年度（3年間）

4 策定体制

(1) 策定主体

「経営再建計画策定委員会」で議論・検討するとともに、庁内関係部署と連携し、経営再建計画（案）を策定する。

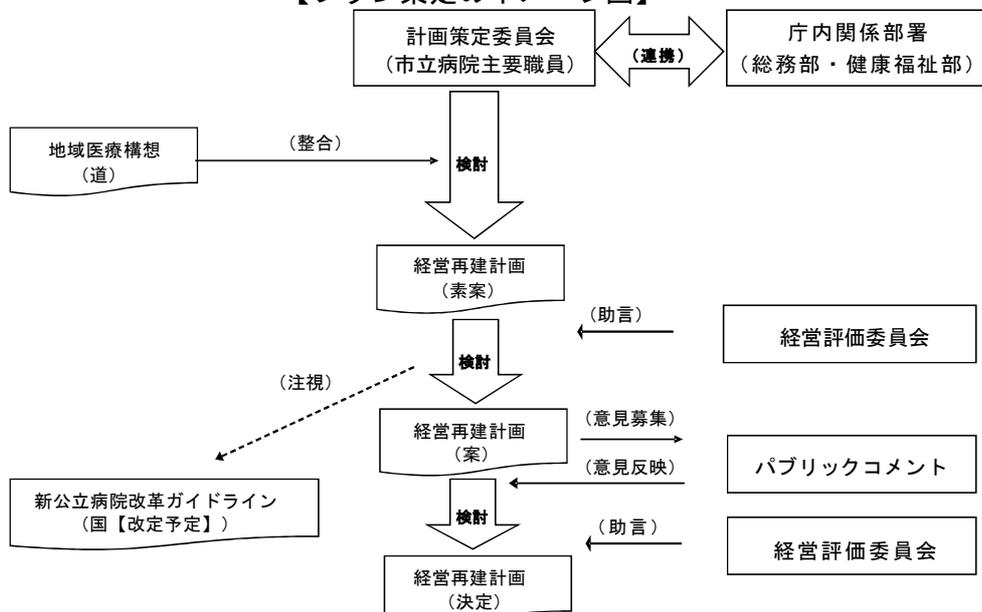
(2) 経営評価委員会による助言等

「江別市立病院経営評価委員会」から、計画策定にあたっての助言等を求める。

(3) 市民参加

パブリックコメントを実施する。

【プラン策定のイメージ図】



経営再建計画策定スケジュール(予定)

		院内検討	経営評価委員会	パブリックコメント (市民意見)	市議会 (生活福祉常任委員会)
8月	上旬	策定方針決定			
	中旬				策定方針報告
	下旬		策定方針報告 (策定方針への助言等)		
9月	上旬	素案検討			
	中旬				
	下旬				
10月	上旬				
	中旬	素案確定			
	下旬		評価委員へ素案送付 (意見照会)		
11月	上旬				
	中旬	評価委員会 結果整理	評価委員会 (素案への助言等)		
	下旬	パブリックコメント案 決定			パブリックコメント案 報告
12月	上旬			パブリックコメント 開始	
	中旬				
	下旬				
1月	上旬			パブリックコメント 終了	
	中旬	パブリックコメント 結果整理			
	下旬				
2月	上旬	決定案確定	評価委員へ決定案送付 (意見照会)		
	中旬				パブリックコメント 結果報告
	下旬		評価委員会 (決定案への助言等)	パブリックコメント 結果公表	
3月	上旬	再建計画の決定			策定報告
	中旬				
	下旬				